見通し・振り返りシート	３部３章3節 幕藩体制の動揺と社会の成熟	年　組　番 / 名前
節の問い	幕藩体制の動揺に対して、幕府はどのように対処していったのだろうか。	

１項　支配制度の再設備 p.188-192	２項　幕藩体制の立て直し p.194-197	３項　近世後期の文化 p.189-203
【項の課題】１８世紀以降、幕府が幕政改革を打ち出していったことには、どのような背景があったのだろうか。	【項の課題】変化を続ける社会に、幕府や諸藩の改革はどの程度効果があったのだろうか。	【項の課題】江戸時代後期の文化には、どのような特徴があるのだろうか。
【１項の振り返り】項の課題に答えよう。	【２項の振り返り】項の課題に答えよう。	【３項の振り返り】項の課題に答えよう。
4項　国内外の問題と幕府の対応 p.204-207		
【項の課題】たび重なる体制の立て直しにもかかわらず、なぜ幕府体制の動揺は深まっていったのだろうか。		
【4項の振り返り】項の課題に答えよう。		

【3節の振り返り】幕藩体制の動揺に対し、幕府はどのように対処していったのだろうか、あなたの考えを説明しよう。	（知・技） 評価：	（思・判・表） 評価：	（主） 評価：
【仮説の再確認】あなたが３章で表現した「近世の特色の仮説」を再確認しよう。３節での学習内容を振り返り、何か考えたことがあれば、自由に書き出そう。	指導者コメント欄		

※評価は２ページ目のルーブリックを活用しよう。

見通し・振り返りシート　3部3章3節 幕藩体制の動揺と社会の成熟　ルーブリック評価表

「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の三つの観点について、次の基準を参考に自己評価してみよう。

	「知識・技能」の観点	「思考・判断・表現」の観点	「主体的に学習に取り組む態度」の観点
十分に到達できている（A）	幕藩体制の動揺と社会の成熟について、資料や本文から読み取り、十分に理解できた。	幕藩体制の動揺に対して、幕府はどのように対処していったのかについて考察し、根拠に基づいてみずからの言葉で見解を表現できた。	自身の「探究する問い」と「近代の特色の仮説」について、主体的に追究・検証しようとした。
一部は到達できている（B）	幕藩体制の動揺と社会の成熟について、資料や本文から読み取り、おおむね理解できた。	幕藩体制の動揺に対して、幕府はどのように対処していったのかについて、一部については考察し、みずからの言葉で見解を表現できた。	自身の「探究する問い」と「近代の特色の仮説」について、主体的ではないが、追究・検証する気持ちをもつことができた。
到達に努力を要する（C）	幕藩体制の動揺と社会の成熟について、資料や本文から読み取れず、理解できなかった。	幕藩体制の動揺に対して、幕府はどのように対処していったのかについて考察できず、見解を表現できなかった。	自身の「探究する問い」と「近代の特色の仮説」について、追究・検証しようとしなかった。